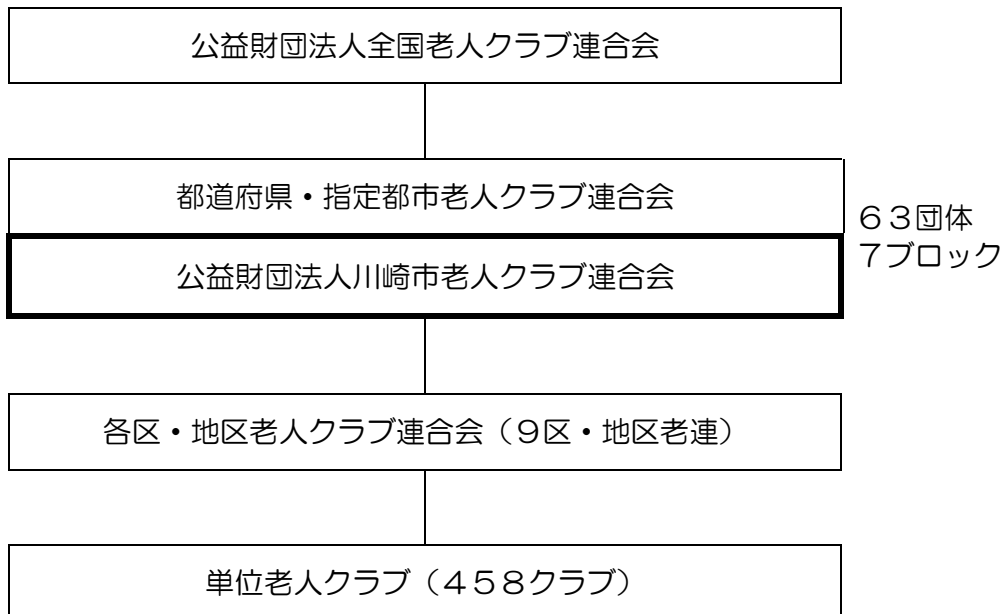


公益財団法人川崎市老人クラブ連合会概要

- 1 所在地 川崎市川崎区大島1丁目9番6号
(川崎市大島老人いこいの家2階)
- 2 設立 昭和37年 7月 7日
- 3 法人認可 平成25年 4月 1日(公益財団法人へ移行)
昭和50年12月22日(財団法人設立許可)
- 4 設立目的 老人福祉法の精神に基づき、川崎市内の老人クラブ活動の内容の充実を図るとともに、老人の健康保持及び生活の安定向上を期し、もって老人福祉の向上に寄与することを目的とする。
- 5 公益法人
認定事業 老人クラブの育成指導、老人の健康保持、生活の安定向上を期する各種事業の推進
- 6 事業の内容
 - 川崎市内各区・地区老人クラブ連合会との連絡及び調整
 - 老人クラブの育成指導
 - 老人福祉を増進するための調査研究及び諸施策の推進
 - その他目的を達成するために必要な事業

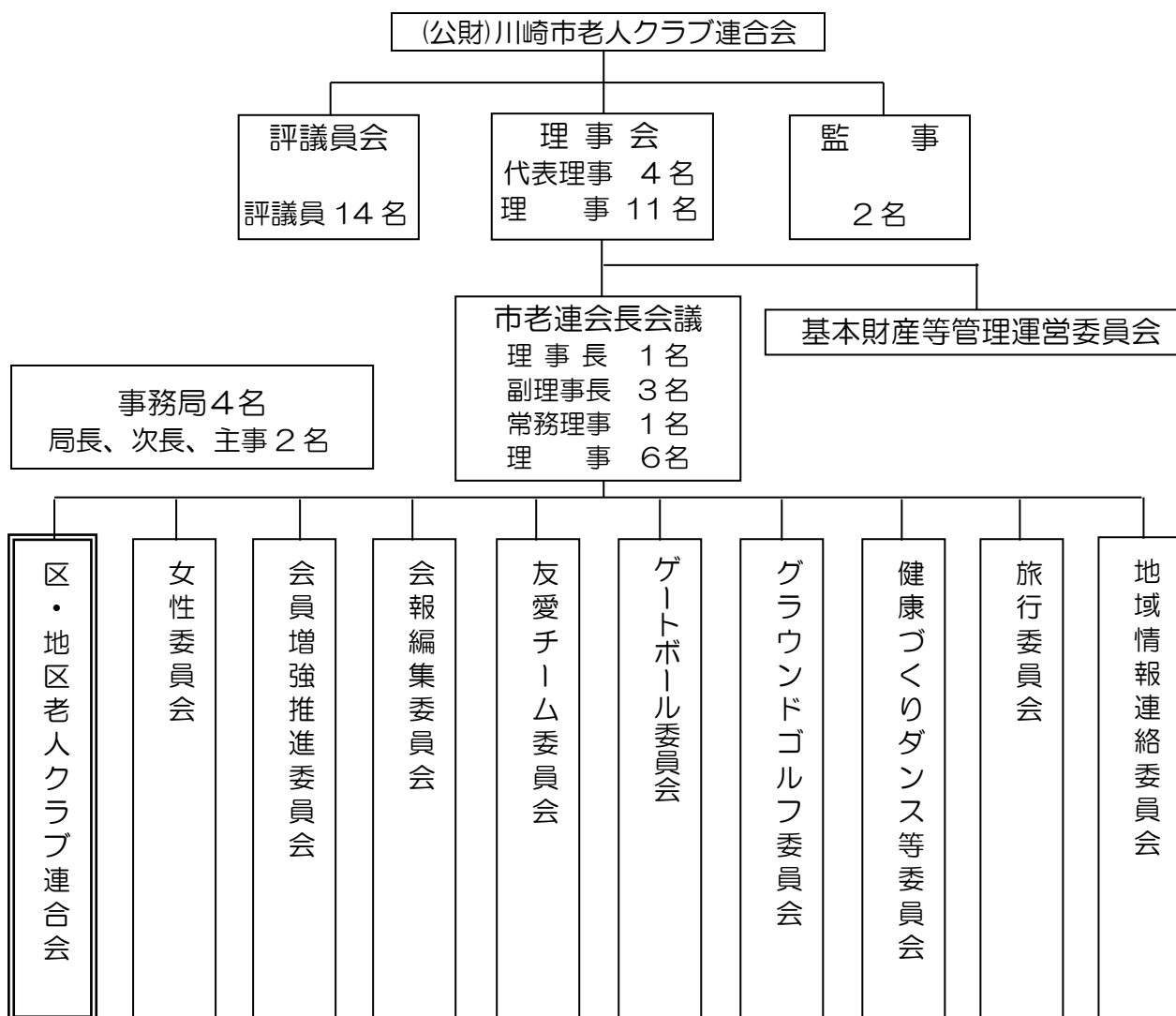
7 老人クラブ関係の組織

(1) 全国組織との関係(平成29年4月現在)



男性： 8, 184人
女性：15, 423人
合計：23, 607人

(2) (公財)川崎市老人クラブ連合会組織図



① 評議員会

評議員会は、評議員をもって構成し、市老連定款に定める評議員・理事・監事の選任及び解任、貸借対照表・損益計算書・財産目録等の承認、定款の変更等の事項について決議する。

② 理事会

理事会は、理事をもって構成し、法令及び市老連定款に定めるところにより、市老連業務の決定等を行う。また、事務局の組織、内部管理に必要な規則その他について、定める。

③ 市老連会長会議

市老連会長会議は、区の区域（川崎区にあっては、区役所及び支所の管轄区域をいう。）ごとに組織された老人クラブ連合会及び市老連に設置する女性委員会から推薦された理事をもって充て、市老連定款に定めるもののほか、規程の制定及び改廃並びに理事会に付議する事項について審議する。審議し、執行した事項は理事会に報告する。

④ 基本財産等管理運営委員会

基本財産等管理運営委員会は、市老連が保管する財産の管理運営に関し、保管運用方針、取引先金融機関の選定、取引先金融機関ごとの預金額の適正化、取引先金融機関が破綻若しくはその懸念がある場合の対応策に関して検討し、理事会に報告する。

⑤ 女性委員会

女性委員会は、老人クラブにおける女性リーダーの相互の連絡提携を図り、女性の立場から活動の推進と組織の強化を図ることを目的としている。活動としては、交通安全運動への協力、市民まつりへの参加、女性部大会の開催、女性リーダー研修会の開催等を行っている。

⑥ 会員増強推進委員会

会員増強推進委員会は、「地区老人クラブ活動推進員」を委員として、単位老人クラブ活動の育成指導、老人福祉施策の調査研究及び広報、老人クラブ結成指導、老人クラブ会員増強運動の推進を目的としている。

⑦ 会報編集委員会

会報編集委員会は、老人クラブの運営で一番大切な情報提供・報告・連絡役として会報の編集・発行を年2回行い、会員相互のかけ橋として活用すると同時に、会員以外の関係者への老人クラブ活動への理解の促進、外部へのPR活動も目的としている。

⑧ 友愛チーム委員会

友愛チーム委員会は、すべての単位クラブに「話し相手」を中心とした友愛チームをつくるための助言指導、新任友愛チーム代表者研修会の開催、友愛活動員の養成のための研修会の開催、年末慰問品の配布等を行い、全国三大運動の一つである社会奉仕活動の一層の充実強化を図ることを目的としている。

⑨ ゲートボール委員会

ゲートボール委員会は、心身ともに健康で生きがいのある生活をめざして、健康づくりに励むスポーツとして、長い歴史をもつゲートボールにより、会員相互の親睦と健康増進を図ることを目的としている。活動として、全市ゲートボール大会を行っている。

⑩ グラウンドゴルフ委員会

グラウンドゴルフ委員会は、高齢者が生涯を健康で、かつ生きがいをもって社会活動ができるよう、川崎市が進める「高齢者の生きがいと健康づくり推進事業」の実践活動として展開することを目的としている。活動としては、ニュースポーツ用具の整備・講習会の開催により、みんなが楽しく「見て」「触って」「体験」する。現在、ニュースポーツとして輪投げ、パタンク、グラウンドゴルフ、ゲートゴルフ、カローリング、フロッカー他多くの競技があり、全市グラウンドゴルフ大会、グラウンドゴルフとふれあいの旅などを行っている。

⑪ 健康づくり（ダンス等）委員会

健康づくり（ダンス等）委員会は、「老人クラブ21世紀プラン」に基づき、長寿社会にふさわしい健康観を普及し、「ねたきりゼロ運動」、シニア・スポーツの普及などを通して、心身ともに健康な生活の維持と、身体機能の低下や病気の予防、事故を防止することを目的としている。活動として、高齢者の生きがいと健康づくりをすすめる一環として、全市ダンスまつりを開催している。

⑫ 旅行委員会

旅行委員会は、会員の生活を豊かにするためのレクリエーション活動を通して、楽しい仲間づくりを進めることを目的としている。活動として、全市旅行を計画し、観光、盆踊大会を開催している。

⑬ 地域情報連絡委員会

地域情報連絡委員会（平成24年度創設）は、各区、地区の活動状況（年間計画・月間計画・行事のお知らせ・開催状況など）を文書、写真などを使って、市老連事務局に情報連絡することによって、その情報を市老連ホームページに反映して、ホームページの充実を図り、クラブ員、非クラブ員を問わず一般市民に対しても、老人クラブ活動への周知・理解を図ることを目的としている。

8 沿革

| | | |
|--------|-------|--|
| 昭和30年 | 2月12日 | 小向西町高砂会発足 |
| 昭和33年 | 9月9日 | 中原地区老人クラブ連合会結成 |
| 昭和35年 | 9月1日 | 稲田地区老人クラブ連合会結成 |
| 昭和36年 | 4月12日 | 神奈川県老人クラブ連絡協議会結成 |
| 昭和36年 | 5月11日 | 川崎・高津地区に老人クラブ連合会結成（市内4地区連合会） |
| 昭和37年 | 4月15日 | 全国老人クラブ連合会設立 |
| 昭和37年 | 7月7日 | 川崎市老人クラブ連合会発足（市内13クラブ） |
| 昭和37年1 | 2月27日 | 第1回老人クラブ大会開催（川崎市民体育館） |
| 昭和38年 | 4月1日 | 神奈川県老人クラブ連合会に加入 |
| 昭和38年 | 8月1日 | 老人福祉法が施行される。 |
| 昭和46年 | 9月15日 | 神奈川県老人クラブ連合会 財団法人となる。 |
| 昭和46年1 | 1月14日 | 第1回老人スポーツ大会開催 |
| 昭和47年 | 4月1日 | 川崎市が政令指定都市となる |
| | | 田島地区老人クラブ連合会結成 |
| 昭和47年 | 4月1日 | 基礎的組織を5区、3地区老人クラブ連合会に編成（市内7区老人クラブ連合会） |
| | | 幸区老人クラブ連合会結成 |
| 昭和47年 | 6月23日 | 友愛チーム結成（40チーム） |
| 昭和47年 | 8月1日 | 事務局開設 |
| 昭和49年 | 5月1日 | |
| 昭和50年1 | 2月22日 | 財団法人川崎市老人クラブ連合会設立許可される。 |
| 昭和54年 | 1月30日 | 老人福祉電話事業受託 |
| 昭和57年 | 7月1日 | 高津区、多摩区分区により宮前、麻生両区に区老人クラブ連合会発足（市内9区老人クラブ連合会） |
| 昭和59年 | 4月1日 | （財）神奈川県老人クラブ連合会を脱会。（財）全国老人クラブ連合会に加入 |
| 平成6年 | 4月26日 | 女性役員誕生（幸区老人クラブ連合会から） |
| 平成11年 | 5月1日 | 生涯現役大作戦事業受託 |
| 平成12年 | 5月25日 | 評議員制度及び外部役員を導入並びに女性委員会から役員招聘 |
| 平成17年 | 9月21日 | 財団法人川崎市老人クラブ連合会創立30周年大会開催 |
| 平成21年 | 4月1日 | 高齢者パワーアップ推進事業の受託（生涯現役大作戦事業受託の変更） |
| 平成25年 | 3月18日 | 公益財団法人川崎市老人クラブ連合会として認定される。 |
| 平成25年 | 4月1日 | 公益財団法人川崎市老人クラブ連合会設立（財団法人から公益財団法人へ移行） |
| 平成26年 | 6月30日 | 高齢者パワーアップ推進事業（受託事業）終了 |

9 川崎市老人クラブ連合会単位クラブ数及び会員数

（平成29年4月1日現在）

| 区老連名 | クラブ数 | 会 員 数 | | |
|---------|------|-------|--------|--------|
| | | 男 | 女 | 合 計 |
| 川崎区中央地区 | 52 | 872 | 1,807 | 2,679 |
| 川崎区大師地区 | 51 | 801 | 1,689 | 2,490 |
| 川崎区田島地区 | 58 | 759 | 1,566 | 2,325 |
| 幸 区 | 74 | 1,438 | 2,710 | 4,148 |
| 中 原 区 | 39 | 697 | 1,172 | 1,869 |
| 高 津 区 | 54 | 886 | 1,645 | 2,531 |
| 宮 前 区 | 40 | 956 | 1,653 | 2,609 |
| 多 摩 区 | 62 | 1,249 | 2,242 | 3,491 |
| 麻 生 区 | 28 | 526 | 939 | 1,465 |
| 合 計 | 458 | 8,184 | 15,423 | 23,607 |

10 60歳以上人口と老人クラブ加入率（平成29年4月1日現在）

| 区老連名 | 60歳以上人口 | 加入率 |
|---------|---------|-------|
| 川崎区中央地区 | 26,746 | 10.0% |
| 川崎区大師地区 | 20,661 | 12.1% |
| 川崎区田島地区 | 15,926 | 14.6% |
| 幸 区 | 43,886 | 9.5% |
| 中 原 区 | 48,710 | 3.8% |
| 高 津 区 | 50,557 | 5.0% |
| 宮 前 区 | 55,250 | 4.7% |
| 多 摩 区 | 50,056 | 7.0% |
| 麻 生 区 | 48,257 | 2.9% |
| 合 計 | 360,049 | 6.5% |

11 友愛チーム数・活動員数・対象者数（平成29年4月1日現在）

| 区老連名 | チーム数 | 活動員数 | 対象者数 |
|---------|------|-------|-------|
| 川崎区中央地区 | 52 | 318 | 305 |
| 川崎区大師地区 | 49 | 279 | 280 |
| 川崎区田島地区 | 55 | 301 | 254 |
| 幸 区 | 65 | 402 | 356 |
| 中 原 区 | 36 | 221 | 210 |
| 高 津 区 | 40 | 236 | 210 |
| 宮 前 区 | 28 | 185 | 188 |
| 多 摩 区 | 62 | 361 | 307 |
| 麻 生 区 | 9 | 64 | 74 |
| 合 計 | 396 | 2,367 | 2,184 |